

# 駐車場

## ■ 駐車場の現状の問題点 1

駐車場の案内	駐輪場はどこにある？（導線とかぶる？ 疑問）
	入口に車椅子のマークがあると良い
	車椅子駐車場案内が途中にない（着いたらわかる）
	エレベーターの「B」に駐車場の「P」のマークがあればOK



### <短期的な解決の方向性>

- 車いす使用者用である旨の表示 ・車いす使用者用駐車施設には、標識や表面への国際シンボルマークの塗装等、見やすい方法で車いす使用者用駐車施設である旨を明示した表示をする。
- 乗降用スペースの斜線表示 ・乗降用スペース表面は、斜線で塗装表示することが望ましい。
- 誘導 ・駐車場の進入口には、車いす使用者用駐車施設が設置されていることが分かるよう表示する。
- 初めて利用する人でもわかるように案内表示をする

## ■ 駐車場の現状の問題点 2

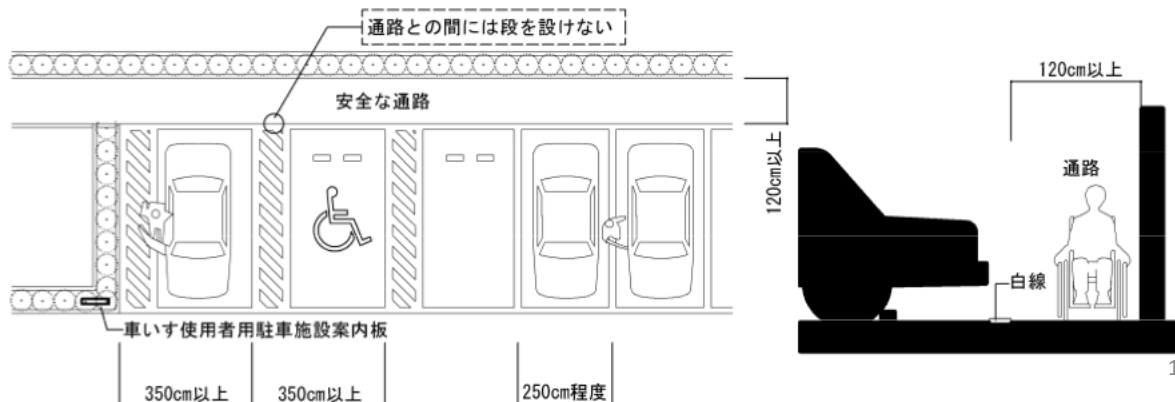
駐車場の設備状況	障害者駐車場が斜めになっている
	思いやり駐車場の車の幅。柱が邪魔
	地下駐車場の柱
	駐車場。車椅子スペース。乗降のためのスペースが無い



### <短期的な解決の方向性>

- 車椅子でも乗り降り可能なスペースを確保する。
- 車いす使用者用駐車施設の幅は 350 cm以上とする。
- 車いす使用者用駐車施設の床は水平とする。
- 車いす使用者用駐車施設から建築物の出入口まで、高齢者、障害者等が安全に通行できる通路を設ける。
- 自動車・車いす間の乗降や車いすによる乗降を想定しているスペースの上には、屋根または庇を設けるように検討・設置する。
- 建物の出入り口に近い位置に駐車場を確保する必要がある障害者等は、車いす使用者のみではないことに配慮し、車いす使用者に準ずる位置に、下肢障害者、妊婦、けが人などが利用可能な駐車スペースを設け、これを分かりやすく表示する。

### ● 駐車場の設計標準



# 駐車場

## ■ 駐車場の現状の問題点 3

駐車場の利用方法 駐車場の使い方は柔軟に対応できる可能性あり。ただしスタッフが必要  
思いやり駐車場「県」発行出ないとダメ？県外だとダメ？

## ■ 駐車場の現状の問題点 4

利用者の実態 思いやり駐車場→止められません→優先的に止められる  
車椅子が一人では来ないという思い込み



<短期的な解決の方向性>

- 駐車場利用のユーザの利用の実態は様々である。介助と一緒に乗車して来場するユーザもいれば、ユーザー自身が運転をして来場するユーザー（単独）もいる。必ず介助がいるというわけではないということを事前に理解し、駐車場のスタッフのサポート体制を整えておく。
- 思いやり駐車場制度（パーキング・パーミット）について事前にユーザーへ情報を周知しておく。
- イベント開催時に県外から来たユーザーにも利用が出来るような対応の準備。
- 身体障がい者用駐車場の利用について一般の方へも理解をしてもらう。

## 思いやり駐車場制度利用証の種類

		
車いす利用者用	(車いす利用者を除く) 障がい者・高齢者等用	妊産婦・けが人等用 ※有効期限があります